



第32回全国健康福祉祭和歌山大会

ねんりんピック紀の国わかやま2019

基本構想



和歌山県PRキャラクター
きいちゃん

I 基本方針

我が国は、世界に類のない速さで高齢化が進んでいます。和歌山県では、平成32年に県民のほぼ3人に1人が高齢者となる時代を迎えると見込まれており、私たちの社会における高齢者の役割は格段に大きくなっています。

このような社会において、高齢者がいきいきと暮らす姿は、次世代の見本となり、また超高齢社会における明るい希望となります。

第32回全国健康福祉祭和歌山大会は、スポーツや文化活動に高齢者自らが躍動し歓喜することを通じて、健康長寿を実感し、スポーツや文化の楽しさを精いっぱい味わえる大会となること、そして、世代を超えた交流の絆を深め、和歌山に来て良かったと思ってもらえる大会となることを目指し、次の4つの目標を掲げます。

【大会の目標】

1 「健康長寿」の喜びを共に分かち合う大会

高齢者が健康で生きがいを持ち、豊かな人生を送れる社会が、本当の意味で長寿を喜べる社会と言えます。大会やイベントへの参加を通じて、高齢者の皆さんが持てる力を存分に発揮し、長寿の素晴らしさと喜びを分かち合える大会とします。

2 スポーツや文化活動の「楽しさ」を味わう大会

スポーツや文化活動など、ひたむきに打ち込めるものを見つけることは、その人の人生をより豊かで充実したものにします。一人ひとりが、何歳になっても味わえるスポーツや文化活動の「楽しさ」を実感し、健康で自立した生活を送れる社会づくりを誓う大会とします。

3 地域や世代を超えた「絆」をむすぶ大会

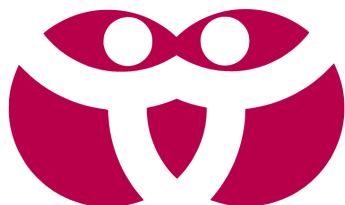
全国から参加する元気な高齢者の皆さんと和歌山県民との、地域や世代を超えた交流の場を通じて、お互いの絆を深めてふれあいの輪を広げ、支え合える気持ちを次世代につなげる大会とします。

4 「和歌山に来て良かった」と思ってもらえる大会

和歌山県は、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に代表される歴史ロマンや、温暖な気候と豊かな自然に恵まれており、そこに住まう県民は、心温かさと奉仕・慈善を重視する県民性を持っています。「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」で培った県民力を発揮し、まごころのこもったおもてなしで、全国から参加される皆さんが「和歌山に来て良かった」と思ってもらえる大会とします。

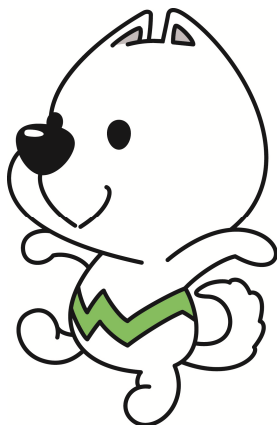
II 大会の概要

- 1 名称 **第32回全国健康福祉祭和歌山大会**
- 2 愛称 **ねんりんピック紀の国わかやま2019**
- 3 主催 **厚生労働省・和歌山県・一般財団法人長寿社会開発センター**
- 4 共催 **スポーツ庁**
- 5 テーマ **あふれる情熱 はじける笑顔**
- 6 会期 **平成31年11月9日(土)～12日(火) 4日間**
- 7 参加予定人員 **延べ約40万人(観客含む。)**
- 8 シンボルマーク



老いも若きも仲よく、ともに生きていく社会を二人の人物で表しています。また、2つの円は、その組み合わせにより、お互いに助け合い、健康と福祉の輪が未来に向かって広がっていくことを意味しています。

- 9 マスコットキャラクター



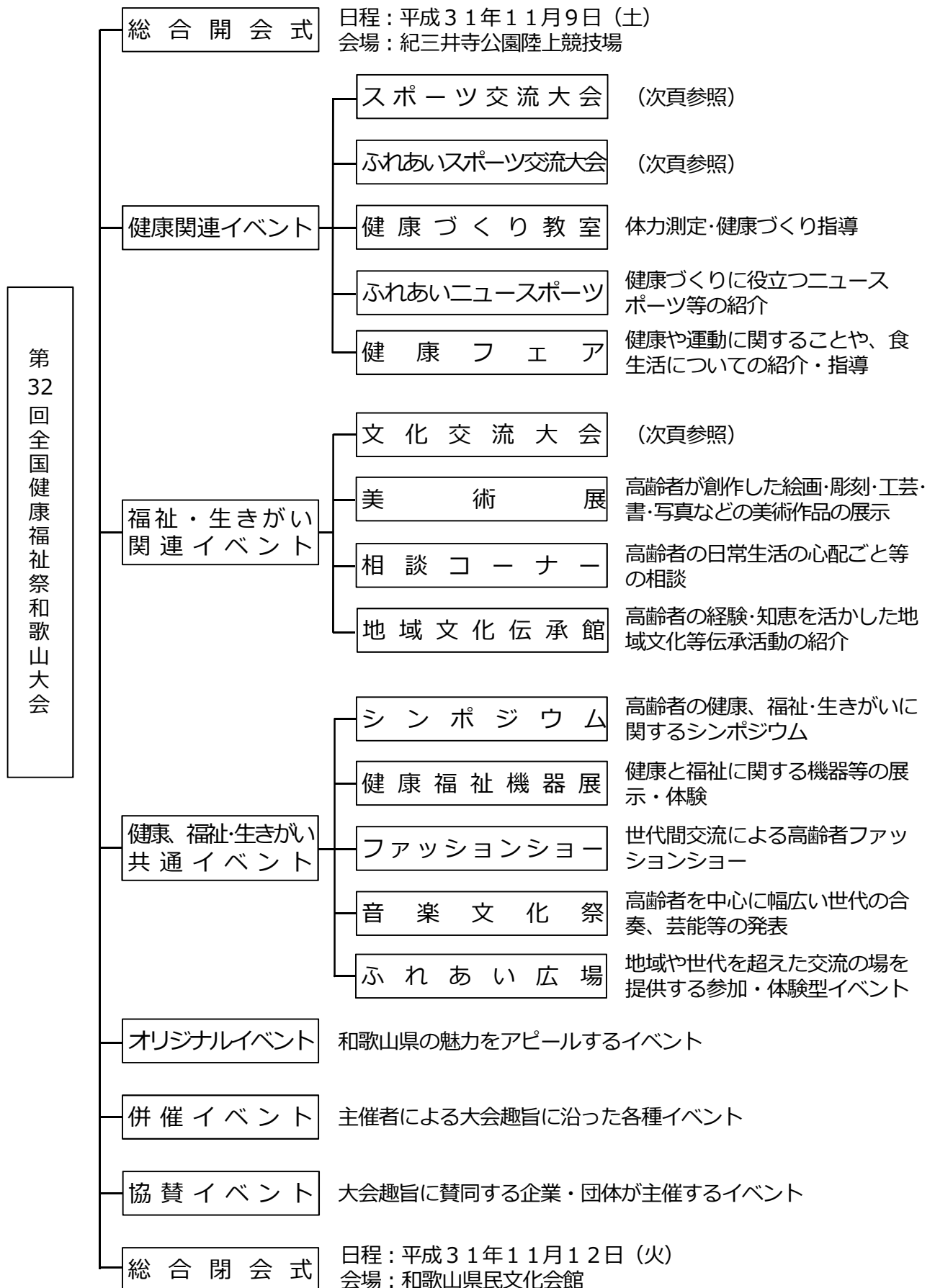
「きいちゃん」

紀州犬をモチーフにした元気いっぱいのマスコット。体の緑色のマークは、和歌山の頭文字 W と豊かな緑を表現しています。

生まれ育った和歌山の自然とスポーツが大好き。いろいろな事にチャレンジして、たくさんの人と友達になりたいと思っています。

「ねんりんピック紀の国わかやま2019」も、元気に応援します！

Ⅲ 事業体系



交流大会開催種目一覧

区 分	種 目	会場地市町
スポーツ交流大会 (10種目)	卓球	和歌山市
	テニス	和歌山市
	ソフトテニス	白浜町
	ソフトボール	紀の川市
	ゲートボール	和歌山市
	ペタンク	岩出市
	ゴルフ	橋本市
	マラソン	太地町
	弓道	田辺市
	剣道	白浜町
ふれあいスポーツ 交 流 大 会 (12種目)	水泳	和歌山市
	グラウンド・ゴルフ	日高川町
	オリエンテーリング	かつらぎ町
	ボウリング	新宮市
	サッカー	上富田町、田辺市、 新宮市、串本町
	ソフトバレーボール	橋本市
	なぎなた	九度山町
	ウォークラリー	由良町
	太極拳	海南市
	ダンススポーツ	那智勝浦町
	パークゴルフ	紀美野町
	合気道	田辺市
文化交流大会 (5種目)	囲碁	海南市
	将棋	高野町
	俳句	有田川町
	民謡	有田市
	健康マーじゃん	御坊市
計	27種目	21市町

